

(別紙様式)

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立和気閑谷高等学校		
実践者等	長谷川喜代美	実践日	令和 3年10月
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	古典研究		
対象生徒(学年等)	3年生選択者		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	『論語』		
使用したアプリ等	Google ジャムボード、Google ドキュメント		
実践の概要(ねらい等)	生徒に端末を活用させる授業。 『論語』に親しんできた3年間の振り返り、『論語』の文章に表れているものの見方・考え方を学習し、自身の考えを深める。		
実践の内容			
<p>(1) パフォーマンス課題の提示 「あなたが、『論語』を一語で表す場合、どの一語を選ぶか。理由とともに説明する。」であることを伝える</p> <p>(2) 『論語』の学習・復習</p> <ul style="list-style-type: none">①NHK10ミニッツボックス『論語』(you tube)を見て、『論語』がどのような書物なのかを学習する。②『論語』の章句を読んで、内容を理解する。③今までに学習した『論語』の章句で、印象に残っているものを挙げる。 <p>(3) 『論語』を表す一語</p> <ul style="list-style-type: none">①『論語』を表す一語を自身で考え、Google ジャムボードで共有する。②自身が考えた『論語』を表す一語を理由とともに説明する準備をする。 <p>(4) 各自でGoogle ドキュメントに(1)で示した作文を入力する。</p> <p>(5) 自身が考えた『論語』を表す一語を理由とともにGoogle スライドで発表する。</p>			
参考となるHP等	NHK10ミニッツボックス『論語』		

